

漕艇譜4 ROWING MANUAL 4/2018

編	chapt	章題	files	pages	MB
	TOTAL	38	1301	1504	800

A: ロウイングにとって大前提となる、ボートという装置(ハードウェア)を、安全に適切に扱う技術

A	イントロダクション	A01	イントロダクション	15	16	15
	1-ロウイング・セーフティ	A02	安全	130	158	55
	2-ハンドリング1: 取り扱いとリギング	A03	取扱	122	126	111
		A04	リギング	102	104	47
	3-ハンドリング2: ステアリングとコクシング	A05	操艇	34	34	27
		A06	舵手	16	18	11
			419	456	266	

A	4-ハンドリング3: 購入, 搬送	A07	購入, メーカー情報	10	10	9
		A08	搬送技術	16	16	15
	5-ハンドリング4: 補修, 造艇	A09	修理・改造	104	104	120
		A10	設計・造艇	91	102	41
			221	232	185	

※B03章以降のページ数は暫定推計値(2018-7-16現在)

B: ロウイングの主体となるクルー(漕手:ヒューマンウェア)のアクティブな活動と向上のための技術

B	6-ロウイングテクニック	B01	ロウイングテクニック	91	100	43
	7-コンペティション: トレーニングとレース	B02	乗艇練習	53	58	14
		B03	陸上練習	31	31	13
		B04	レース(競漕)	42	42	21
		B05	トレーニング科学	67	67	10
	8-チャレンジ: バリエーション	B06	レクリエーション・ロウ	1	1	4
		(B07)	---	-	-	-
		(B08)	(アドベンチャー・ロウイング)	0	0	0
	9-メンタリティ	B09	ロウイング・スピリッツ	27	27	5
			312	326	110	

C: ロウイングを支えるコーチング, クラブ, レース運営など, 周辺活動についての技術

C	10-コーチング	C01	コーチング	56	64	13
	11-マネジメント I: クラブ運営と水域づくり	C02	クラブマネジメント	65	65	15
		C03	艇庫, 施設	19	19	19
		C04	水域, コース整備	23	23	21
		C05	漕艇協会, コミュニティ	19	19	4
	12-マネジメント2: 協会・大会運営と社会関係	C06	レガッタ運営	35	35	9
		C07	インターナショナル・チャレンジ(組織)	1	1	1
		C08	コースタル, ビーチ, ウィルダネスロウイング	1	1	1
		C09	大洋横断チャレンジ	1	1	1
		(C81)	(スポーツ・ジャーナリズム)	0	0	0
			220	228	84	

D: 付帯的な各種の情報

D	13-リファレンス1: 漕艇史, 競漕記録, エピソード, エッセイ他	D01	漕艇史, エピソード	13	39	14
		D02	競漕記録	6	9	1
		D03	---	-	-	-
		D04	ロウイングの文化	13	26	49
	14-リファレンス2: 水域・活動情報	D05	世界の水域	11	11	17
		D06	日本の水域	75	84	72
		D07	クラブ, 漕人録	0	0	0
	15-リファレンス3: 用語他, 各種資料	D08	図書, 各種リファレンス	11	93	2
		D09	広告・個人			
			129	262	155	

※RM4・フルセット・デジタル版は, クラウドストレージへのアクセス可能, ダウンロード可能で, 有料配布しています。

※RM4・フルセット・印刷版は, 現在計画中です。上記A1, A2, B, C・Dの4分冊構成を考えています(ページ数の関係)